

○概ね5年で実施する取組 進捗状況一覧

具体的な取組の柱 事項	課題の 対応	目標時期	実施する機関																	地域住民								
			水戸市	日立市	常陸太田市	ひたちなか市	常陸大宮市	那珂市	茨城県	大洗町	城里町	東海村	大子町	大田原市	那須烏山市	茂木町	市貝町	那珂川町	東日本旅客鉄道		日本貨物鉄道	鹿島臨海鉄道	海浜鉄道	ひたちなか	茨城県	栃木県	国 気象庁・関東地整	
1) ハード対策の主な取組																												
■多重防御治水対策																												
<久慈川> ・河道の流下能力の向上 ・浸透・バイピング対策 ・遊水・貯留機能の確保・向上 ・土地利用・住まい方の工夫	AA	令和2年度から 順次実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
<那珂川> ・河道の流下能力の向上 ・浸透・バイピング対策 ・遊水・貯留機能の確保・向上 ・土地利用・住まい方の工夫			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
■危機管理型ハード対策																												
<久慈川> ・堤防天端の保護 ・堤防妻法尻の補強	AA	平成28年度から 順次実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
<那珂川> ・天端の保護 ・堤防妻法尻の補強			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備																												
・雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備	L	平成28年度から 継続実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
・観水・決壊を検知する機器の開発・整備	L, T	令和2年度から 順次実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
・さらなる情報伝達手段の追加整備もしくは検討(光ケーブル接続など)	C, J K, M	平成28年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・水防活動を支援するための拠点・水防資機材等の配備(新技術を活用した水防資機材を含む)	V	平成28年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・危機管理型水位計や量水標、CCTVカメラ、簡易型河川監視カメラの設置	L	平成28年度から 順次実施	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
・浸水時においても災害対応を継続するための施設の整備及び自家発電装置等の耐水化(庁舎、要配慮施設、避難所等)	Y, Z	令和2年度	○	◎	○	○	-	○	△	○	-	○	○	○	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2) ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ確かな避難行動のための取組																												
■想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知等																												
・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表 <直轄河川>久慈川・山田川・里川・那珂川・藤井川・桜川・沼沼川 <県管理河川>	A	平成28年9月 令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
・大規模水害時の相互協力に関する申し合わせ	G, V	平成28年度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・広域避難計画の策定	G	平成29年度から 継続実施	○	□	△	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	
・想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知	A	平成28年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・水位周知河川の拡大	A	令和2年度から 順次実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
・まるごとまちごとハザードマップ整備・拡充について検討	I	平成28年度から 継続実施	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進	N	平成29年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・避難勧告等の判断・伝達マニュアルの見直し	E, O	平成28年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・対象地区全住民への確実な情報伝達方法の確立(自治体未加入世帯、高齢者、外国人等)	M	平成28年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・防災メール、防災行政無線等を活用した情報発信の強化	J	令和2年度から 順次実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・ダム操作状況の情報発信	J, L	平成28年度から 順次実施	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
・自助、共助を目指した自主防災組織の充実	P	平成28年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・避難が困難な地域や住民が逃げ遅れた場合などの応急的な避難場所の確保	O	令和3年度から 順次実施	○	○	△	□	△	□	△	□	△	□	△	□	△	□	△	□	△	□	△	□	△	□	△	□	△	
・避難誘導員の安全対策、待避等を踏まえた避難誘導マニュアルの整備	Q	令和2年度	○	○	○	□	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	
凡例 - : 対象外(該当なし) ○ : 令和2年度以前に取組実施済(継続しているもの含む) ◎ : 令和3年度に取組を行うもの(又は令和2年度以前に実施済みで、令和3年度にフォローアップを実施) △ : 令和4年度以降に取組を予定しているもの □ : 要請があれば対応																												

